

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

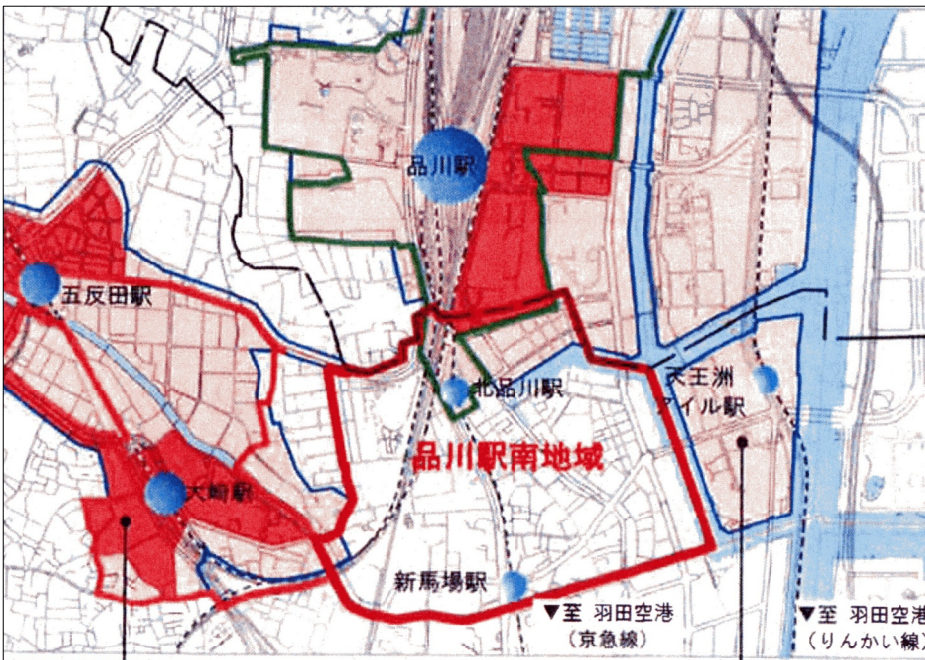
メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

安倍政権の進める国際戦略総合特区に呼応した巨大開発

品川駅南地域まちづくりビジョン

多くの区民は「これ以上の開発は止めて」なのに なぜ進めるのか

建設委員会で報告のあった品川駅南地域まちづくりビジョン。国が国際戦略総合特区に指定し、区が呼応して巨大開発としてすすめるものです。区民は「もう開発はいらない」と言っているのにですから、税金の使い方としてもいいのでしょうか。



品川駅南地域まちづくり
ビジョンとは

巨大開発で利益を得たいというゼネコンなど関連企業にとって、またチャンス到来と

ばかりに様々な整備地域として指定し、計画を進めているのが品川駅南地域開発です。

東京のサウスゲートとしてターミナル機能強化が期待される品川駅に隣接する位置

にあるから
です。

羽田空港の国際化や24時間化、リニア中央新幹線の始発駅整備など、国が特定都市再生緊急整備地域や国際戦略総合特区に指定、品川区もまちづくりマスタープランに天王洲アイランド周辺まで含んだ「広域活性

化拠点」と位置づけて、「品川区全体を牽引する高質な業務・商業・居住機能の集積を図る」と示しています。

そして、天王洲地域は外資系企業等交流の促進、大崎駅周辺の物づくり企業との交流促進をはかり、品川―天王洲―大崎という連携をつくり高め、新しい複合市街地をつくるという計画です。

安倍内閣が強力にすすめる「企業が一番活動しやすい国」をつくるために、品川区も最大の協力をするという事です。区民は望んでいるのでしょうか。

地域ではまちづくり機運が高まっているというが

この計画に先だって、地元町会長の連名で「まちづくりに関する要望書」が出されて

いると区は説明。地元からの要望を受けて「まちづくりビジョン」をつくり、国の計画を

連携して膨大な開発計画になっていくという事です。しかし、区民からは「開発はもういい」「高層のスカイラインではなく、安心して暮らせる高さの街にしてほしい」という声をここ数年前からよく聞くようになりました。今、区民のみなさんをお願いしているアンケートによると、やはり再開発については「これ以上やめてほしい」に丸をつけている人が多くいるように感じます。(きちんと集約できたら報告します。)

母と デイスリーブス

1年前の3月から、一人暮らしをしていた母(87才)が夜だけ八潮に来て一緒に過ごすようになった。昼間は、今まで通り馬込のお寺で草取りや掃除などの仕事をしている。

母の生活は、昼間は自分の仕事、終ると自分の家で過ごし、夕方になると八潮に来て一晩過ごす。朝には仕事に出かける。一緒に過ごすようになって半年ほどは「何で私がこんな生活になるのか」と思っていたというが、今は慣れてきたようだ。

母は、週2回デイスリーブスに行っている。デイスリーブスでは、編み物、手芸、ちぎり絵など手を動かす作業や、時にはボランティアによるマッサージや髪の

カットなどもあり、タオルたたみを任されて楽しいといっている。

母は毎晩のように「機織り」をしているが、作品が漸く完成した。テーブルセンターだが、「これ、持っていて見せよう。」と嬉しそうに眺め、ていねいにたたんでいた。少しでも、手を動かしていれば認知症の進行も抑えられるのではないかと思ひ、機織りセットを買っておいたが役に立っている。元々、母は手を動かして何かを造ることが大好きで、私が子どもの頃セーターやスカートなどつくってくれていた。

私の生活も、母と一緒に暮らすようになって変わったし、食事などでは本心に助かっている。デイスリーブスで「得意気に？」見せて、うらやましがられたと嬉しそうに話していた。

生活・雇用・子どもだて

教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員

電話(3790)1523

